

「地域密着型金融の推進に関する取組み状況」について

2021年度

2022年7月29日

群馬銀行

目次

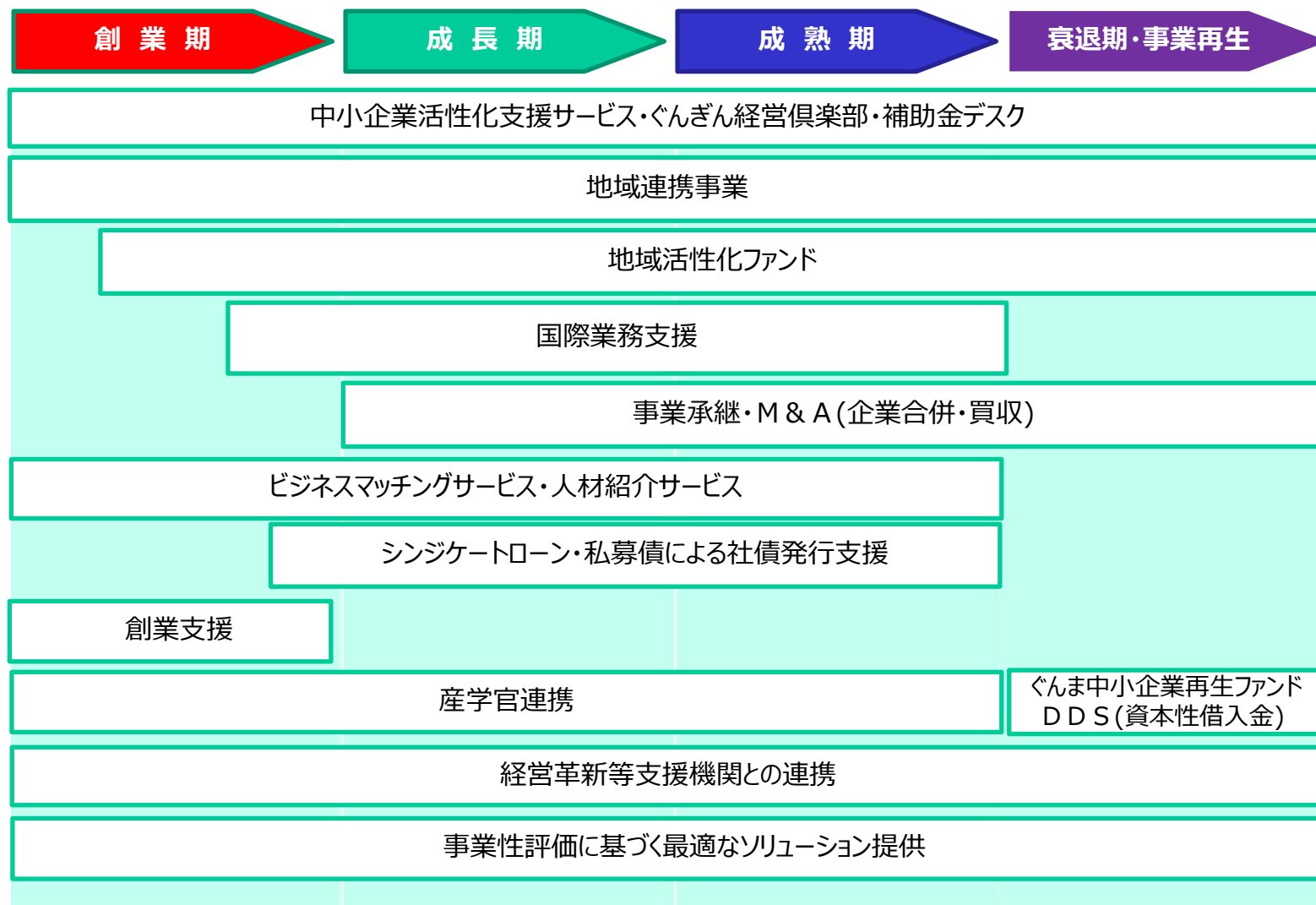
1. 地域密着型金融の取組み方針	 1
2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能	 2
(2) 創業・新事業支援への取組み	 3
(3) 成長段階における支援への取組み	 5
(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み	 13
(5) 事業承継への取組み	 14
3. 地域の面的再生への積極的な参画	
(1) 地方創生への取組み	 15
(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供	 16
(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み	 17
(4) 人材育成への取り組み	 19
4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	 21
5. 新型コロナウイルス感染症への対応について	 22

1. 地域密着型金融の取組み方針

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 2022年4月よりスタートしている「2022年中期経営計画『Innovation for “Purpose”』」(計画期間 2022年4月～2025年3月)において、2021年11月に制定したパーパス「私たちは『つなぐ』力で地域の未来をつむぎます」を基軸とした経営に取り組むことを明確化しました。本計画を着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の取組み推進」につながるものと考えております。また、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けた取組みを推進するため、2019年2月に制定した「群馬銀行グループSDGs宣言」に沿った取組みでもあります。
- 2022年中期経営計画の諸施策は、2021年6月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針2021」における取組みにも合致するものです。
- 「つなぐ」力の発揮により、社会・お客様の期待や、顕在・潜在両ニーズに応え、豊かな未来をつむいでいきます。

2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



(2) 創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

	2019年度	2020年度	2021年度
創業支援先数	565件	924件	1,099件
融資実行数	500件	919件	1,084件
マッチング先への紹介数	118件	204件	312件

他金融機関と連携した創業支援

日本政策金融公庫、しのかめ信用金庫、みずほ銀行など金融機関と連携した創業支援の取組みを行っております。

金融機関	2019年度	2020年度	2021年度
日本政策金融公庫	31件	31件	30件
その他	18件	19件	17件

ドクターサポートローンの取扱い実績

ドクターサポートローンは、成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品です。

内訳	2019年度	2020年度	2021年度
件数	227件	165件	141件
金額	5,146百万円	4,067百万円	4,062百万円

ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

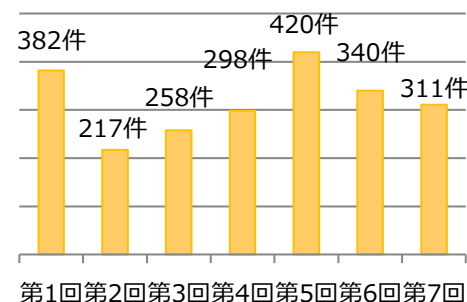
2013年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。2020年度、2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を中止いたしました。

応募プランへの支援実績(第1回～第7回)

(2022年3月30日現在)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	合計
応募件数(件)	382	217	258	298	420	340	311	2,226
表彰件数(件)	13	13	13	13	18	18	12	100
ファンドによる出資 (件/百万円)	4/136	4/139	2/110	0/0	1/100	0/0	0/0	11/485

応募件数推移



ぐんまテックプランター

- 2021年度から、次世代産業創出・育成コンソーシアムを通じて「ぐんまテックプランター」を主催し、大学や高専、企業等で生まれる科学技術の発掘・社会実装を促すプログラムを実施しております。
- 本プログラムの一環として、2021年7月10日に「ぐんまテックプランングラプリ」を開催し、ファイナリストに選出された9チームが、科学技術を生かして社会課題の解決を図る事業プランを発表しました。
- 今後も、「ぐんまテックプランター」を通じた技術シーズの発掘、事業化支援に取り組んでまいります。



ぐんまテックプランングラプリ (2021.7.10)

(3) 成長段階における支援への取組み

人材紹介サービス

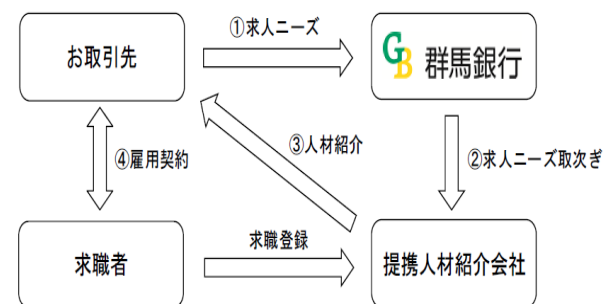
2020年1月に「有料職業紹介事業」の許可を取得し、人材紹介サービスを開始いたしました。本件を起点に人材紹介コンサルティングに積極的に取組み、取引先企業の事業成長サポートと地域経済活性化に貢献してまいります。

<概要>

本部の人材紹介業務担当者が取引先企業の人材ニーズをヒアリングしたうえで、提携する人材紹介会社と連携して、ニーズに沿った適切な人材をご紹介します。紹介対象人材は、取引先企業のニーズの高い「経営幹部・管理職」「専門職・技術職」等を中心に取組んでまいります。

実績数	2021年度上期		2021年度下期		2021年度通期	
	件数	取引先	件数	取引先	件数	取引先
相談受付	52人	47社	198人	135社	250人	182社
人材会社へ取次ぎ	46人	43社	109人	96社	155人	139社
成約	8人	8社	12人	11社	20人	19社

<スキームイメージ>



「令和3年度先導的人材マッチング事業」間接補助事業者への採択

2022年4月に内閣府が進める「令和3年度先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者として採択されました。当行は2020年1月より、「有料職業紹介事業」の許可を取得し人材紹介業務に取り組んでいますが、本事業に参画し、地域企業の経営幹部や経営課題解決に必要な専門人材の確保を通じて、地域企業の成長・生産性向上の実現に貢献してまいります。

中小企業活性化支援サービス

中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じ、取引先企業の本業支援に取り組んでまいりました。

セミナー等開催

個々の取引先企業のニーズや、さまざまな業種に対応したオンラインセミナーやセミナー動画の配信等を実施いたしました。

セミナー名	開催日	開催方法等	参加人数
香港・華南地区日系企業オンラインセミナー商談会2021	2021年6月10日	オンライン	140名
事業承継セミナー動画配信（全3部）	2021年9月21日	オンデマンド配信	—
事業承継・M&Aセミナー	2021年12月8日	オンライン	29名
診療報酬改定WEBセミナー ※TSUBASAアライアンス参加行との共同セミナー	2022年2月17日	オンライン	415名
デジタル活用セミナー 「デジタル活用入門編 ～すぐに活用できるデジタルツール～」	2022年3月15日	オンライン	29名



香港・華南地区日系企業オンラインセミナー・商談会
(2021.6.10)

補助金デスク

○補助金の情報提供・補助金申請書の作成支援

経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請書の作成ニーズがある取引先企業に対して、補助金申請書の作成支援に取り組んでおります。

【事業再構築補助金支援実績 支援先数：106先 採択率：49.3%】

○利子補給金制度

取引先企業の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってまいります。

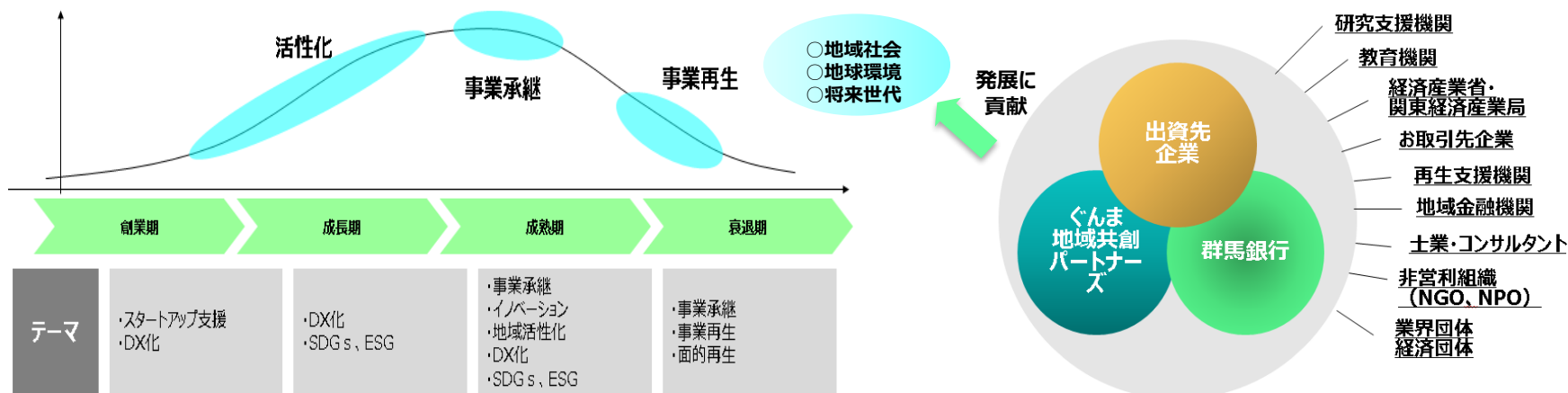
海外事業コンサルティング

- 海外展開における取引先企業の課題解決およびサポート体制の強化を目的に、2020年7月より「海外事業コンサルティング業務」を開始いたしました。
- 海外進出を検討する取引先企業への拠点設立アドバイスや現地口座開設サポートなどの実務支援、海外販路等開拓を希望する取引先企業への現地候補先のリストアップや商談のアレンジなどをパッケージで提供しております。
- 2021年6月からは海外販路開拓などの支援拡充を目的として、新たに自社製品紹介などの動画作成サービスを開始いたしました。
- 当行の海外拠点や外部機関と連携しながら、取引先企業の海外展開を積極的にサポートしてまいります。

内訳	2020年度	2021年度
受託件数	6件	3件

地域活性化ファンドを活用した資本支援の実施

当行は、2020年12月、新たに投資専門子会社「ぐんま地域共創パートナーズ」を設立し、取引先企業への資本性資金の供給と経営支援を行う態勢の充実を図りました。当行は、ぐんま地域共創パートナーズと共に事業承継や事業再生、ベンチャー育成支援などに積極的に取り組み、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。



名称	出資実績（うち今期）	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド （ファンド総額：8.6億円）	7件/6.4億円（1件/0.5億） （2014.6～2022.3）	医療産業の振興に資する、ものづくり企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド （ファンド総額：5億円）	9件/3.2億円（－） （2015.5～2022.3）	将来の事業発展が期待できる中小企業等
ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド （ファンド総額：5億円）	5件/3億円（－） （2017.3～2022.3）	製造業から環境、エネルギー、など幅広い分野に投資
ぐんま地域共創ファンド （ファンド総額：30億円）	1件/2.5億円（1件/2.5億） （2021.3～2022.3）	事業承継、事業再生、ベンチャー等への支援
計	22件/15.1億円（2件3億）	

産学官連携

○群馬大学との連携

2016年8月に群馬大学と締結した産学連携協定に基づき、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することで、地域経済活性化や地方創生に貢献してまいります。

○連携協定事項に基づいた主な活動内容(2021年4月～2022年3月)

産学連携ニーズのある取引先企業の紹介(紹介件数：8件)

主なニーズ内容：健康食品の開発、素材の性能分析、ウイルスへの有効性検証、コーヒー焙煎機の無煙化 等

産学官金連携による「みなかみ町活性化プロジェクト」の始動

みなかみ町の中心的な温泉街である水上温泉は、戦後の団体旅行需要のために高層・大型化した旅館・ホテルが時代の流れに取り残されて廃墟となり、景観や賑わいを阻害している状況が課題となっています。

こうした中、温泉街の活性化等を目的に、当行、みなかみ町、オープンハウス、東京大学の4機関による「みなかみ町の活性化に係る包括連携協定」を締結しました。

今後、連携協定に基づき、温泉街の活性化支援に取り組んでまいります。

<包括連携協定>

- ①魅力ある観光地づくり及び誘致に関すること
- ②サステナブルな街づくりの推進に関すること
- ③定住・移住に関すること
- ④観光振興や産業振興など地域経済の発展に関すること
- ⑤環境保全に関すること
- ⑥その他、住民サービスの向上に関すること
- ⑦公共施設の有効利用に資する情報交換に関すること



産学官金包括連携協定締結式
(2021.9.22)

ぐんぎんビジネスマッチングシステムの導入

2019年9月より、コンサルティング営業力の強化と事務の効率化を目的に、「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」を導入いたしました。本システムの導入により、取引先企業のニーズ案件情報をデータベース化することで、より高度なビジネスマッチングの実現を図ってまいります。

実績	2020年度上期	2020年度下期	2021年度上期	2021年度下期
紹介件数	1,662件	2,073件	2,574件	2,625件
成約件数	561件	930件	785件	836件

「群馬銀行クラウドファクタリングpowered by OLTA」の導入

2020年8月より、フィンテック企業のOLTA株式会社との共同事業として、「群馬銀行クラウドファクタリングpowered by OLTA」の取扱を開始いたしました。本サービスは、お申込みから最短24時間以内に審査結果を回答する「オンライン完結型の売掛債権現金化サービス」です。新たな資金調達手段として、取引先企業の短期・少額の資金需要に対応してまいります。

実績	2020年度下期	2021年度上期	2021年度下期
取扱件数	472件	469件	427件

デジタル化支援の開始

○デジタル化支援窓口の設置

取引先企業の潜在化するデジタル化ニーズの喚起を図るため、ソリューションの情報を提供するとともに、地域の企業と連携してデジタル化支援を行ってまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

- 当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（2013年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。
- さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。2022年3月末までの取組状況は、以下のとおりです。

取組状況

	2018年度 下期	2019年度 上期	2019年度 下期	2020年度 上期	2020年度 下期	2021年度 上期	2021年度 下期
新規融資件数(無保証)	2,849件	3,156件	4,844件	5,274件	4,242件	3,817件	4,129件
新規融資件数	13,036件	12,857件	19,115件	20,078件	14,131件	11,704件	12,046件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	21.9%	24.56%	25.3%	26.3%	30.0%	32.6%	34.3%
事業承継時の保証契約割合 (前経営者・後継者双方)	1.1%	0.8%	0.7%	0.6%	0.3%	0.3%	0.0%
同(前経営者のみ)	16.6%	28.5%	37.9%	42.2%	39.5%	50.7%	46.0%
同(後継者のみ)	68.0%	62.8%	51.0%	51.9%	55.2%	42.7%	49.4%
同(双方保証求めず)	14.3%	8.0%	10.5%	5.3%	5.0%	6.3%	4.6%

※今般、公表するのは現時点の集計値であり、今後の精査によって変動し得るものです。

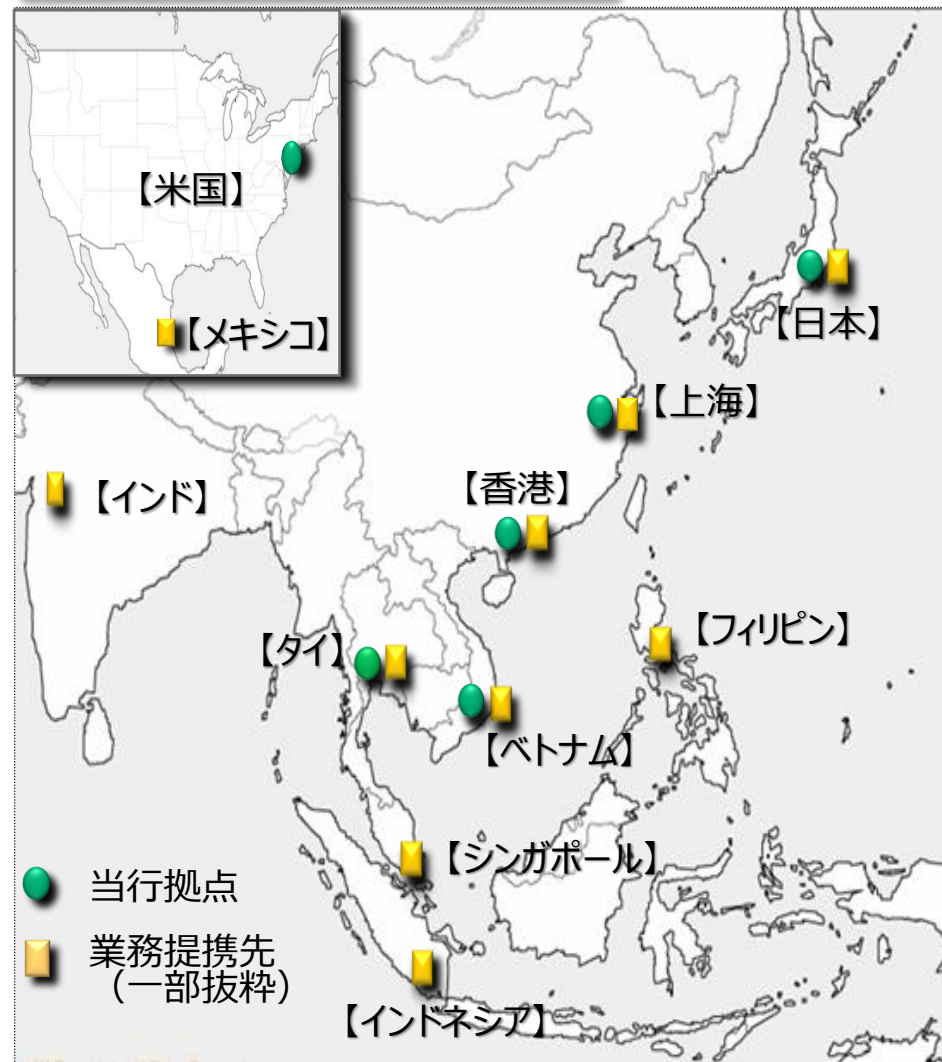
海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

海外進出支援体制

当行拠点	業務内容
海外取引支援室	国際業務支援 (貿易・海外進出サポート、為替リスクヘッジ等)
ニューヨーク支店	銀行取引全般
香港駐在員事務所	貿易・海外進出サポート 現地進出企業へのサポート 現地金融・貿易関連の情報発信 現地における業務提携先との関係強化
上海駐在員事務所	
バンコク駐在員事務所	
ホーチミン駐在員事務所	

所在国	当行拠点 (拠点人員)	提携先
日本	海外取引支援室(7名)	群馬県・国際協力銀行 国際協力機構・国際研修協力機構
米国	ニューヨーク支店(12名)	—
中国	香港駐在員事務所(2名) 上海駐在員事務所(2名)	香港貿易発展局 香港上海銀行・中国工商銀行
タイ	バンコク駐在員事務所(4名)	カシコン銀行 バンコク銀行 HDバンク
ベトナム	ホーチミン駐在員事務所(2名)	エグジムバンク・ベトナム投資開発銀行 外国投資庁・海外労働管理局
シンガポール	—	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
インドネシア	—	バンク・ネガラインドネシア
フィリピン	—	メトロポリタン銀行
インド	—	インドステイト銀行
メキシコ	—	バナメックス銀行 アグアスカリエンテス州・ハリスコ州 グアナファト州、ヌエボ・レオン州

当行拠点ならびに業務提携先



(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業活性化協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。(2021年度 中小企業活性化協議会利用44先)

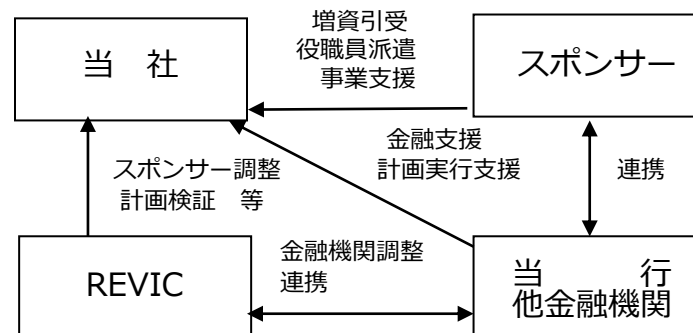
○各種支援手法の活用

グループ会社であるぐんぎんコンサルティングやぐんま地域共創パートナーズとも連携しつつ、取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま地域共創ファンド等の再生ファンド、資本金借入金などの手法を活用した抜本的な再生支援に取り組んでおります。

○事例紹介

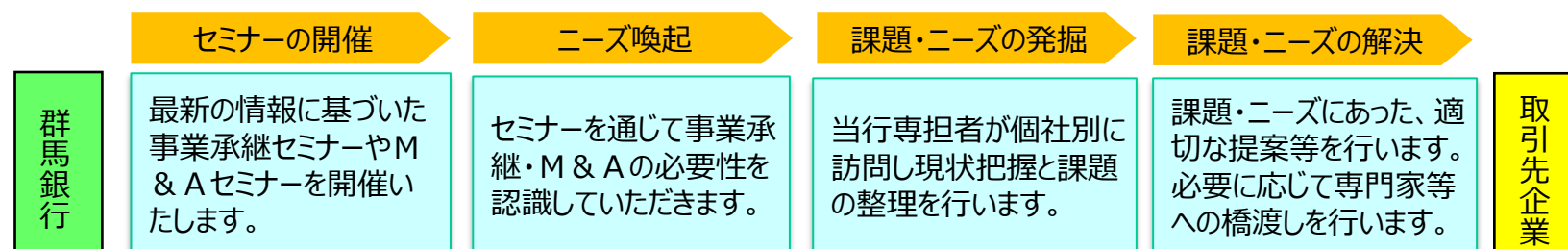
- ①当社は北関東を中心に多店舗展開する小売業者。同業他社やインターネット経由での販売普及等による競争激化により収益性が悪化。
- ②当社と当行、スポンサー企業で協議のうえ、地域経済活性化支援機構(REVIC)の企業再生スキーム申込みを決意。
- ③当行の金融支援ほかスポンサー企業による増資引受等を実施。
- ④計画開始から間もないが、概ね計画通りに業績・財務とも改善。今後も進捗サポートを継続中。

<スキーム図>



(5) 事業承継への取組み

営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M & Aニーズの把握に努め、適宜外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。



○外部提携先との連携

事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、グループ会社のぐんぎんコンサルティングとの連携を本格化。2021年度中は、ぐんぎんコンサルティングと26社の取引先企業に対して支援いたしました。その他、外部専門家を紹介し38社の取引先企業の課題解決を支援いたしました。

○後継者不在の取引先へのM&Aによる事業承継支援

当行単独での支援、提携先の外部専門家による支援により、2021年度中には、13社の後継者不在を理由にした譲渡ニーズのある取引先企業をM&Aにより事業承継支援いたしました。

<主な提携先>

ぐんぎんコンサルティング株式会社 デロイトトーマツ税理士法人 群馬県事業承継・引継ぎ支援センター
株式会社日本M&Aセンター 株式会社ストライク

○提携先の外部専門家によるオンラインセミナー

取引先企業への情報発信のため、事業承継、M&Aに関するセミナーを開催いたしました。2021年度は新型コロナウイルスの感染対策を考慮し、オンラインにて開催いたしました。

2021年9月21日 「事業承継セミナー動画(オンデマンド形式)」 講師：公認会計士
2021年12月8日 「企業経営者のための事業承継・M & Aセミナー」 講師：株式会社日本M&Aセンター

3. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地方創生への取り組み

営業店の地方創生推進窓口責任者と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取り組んでおります。

地域経済への支援項目

地域資源を活用した起業、創業の事業化支援

地元企業の雇用創出につながる生産性の向上支援

再出発に向けた環境整備、事業承継支援等

当行が行っている主な支援施策

中小企業活性化
支援サービス

ぐんぎんビジネス
サポート大賞

ファンド
補助金デスク
PFI事業支援

事業性評価に基
づく最適なソリュー
ションの提供

ぐんぎん
新現役交流会

事業承継・M & Aの専担者配置

自治体との包括連携協定の締結状況

県内提携自治体(県、9市、3町)

群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、渋川市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、大泉町、みなかみ町

包括連携に基づく具体的施策

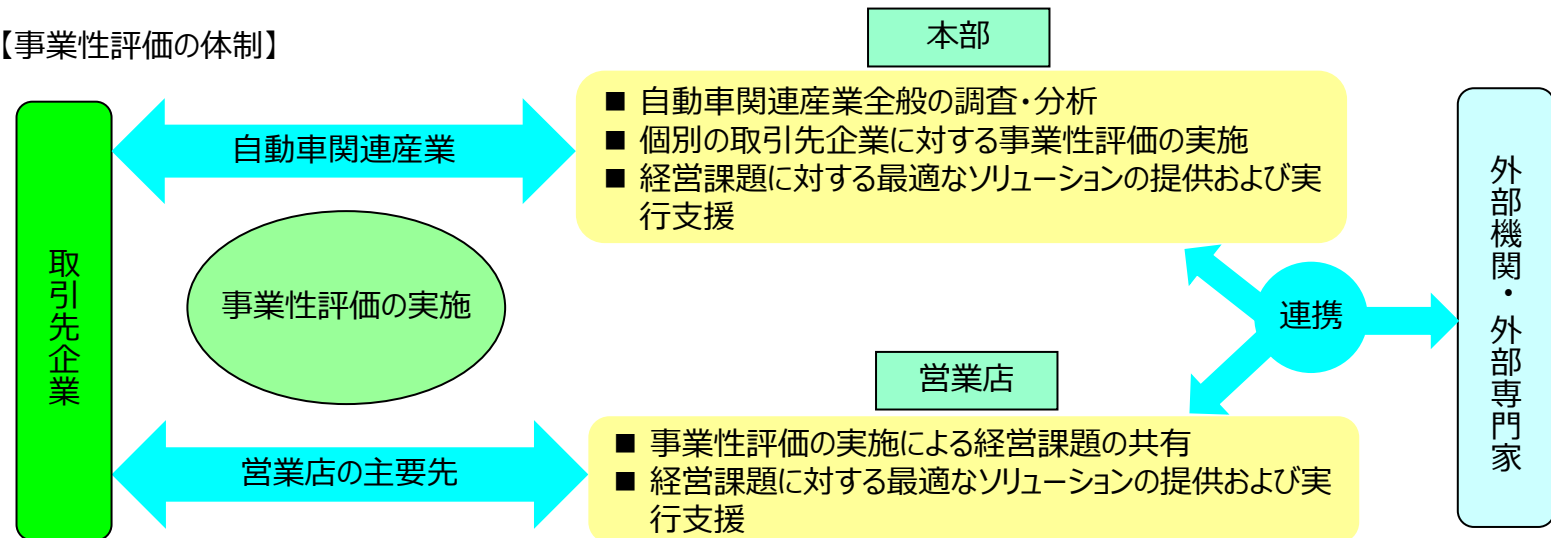
- ・産学官金4機関による「みなかみ町の地域活性化に関する包括連携協定」締結。
- ・「ぐんま次世代産業創出・育成コンソーシアム」の設立。
- ・群馬大学理工学部「PBL教育」導入。学生の受入可能な県内優良企業を群馬大学へ紹介。

(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業については、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに営業店の取引先企業1,527先（融資残高3,796億円：22/3月末）に対して事業性評価を行ってまいりました。
- 経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識された経営課題に対して、本支店一体となって最適なソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】

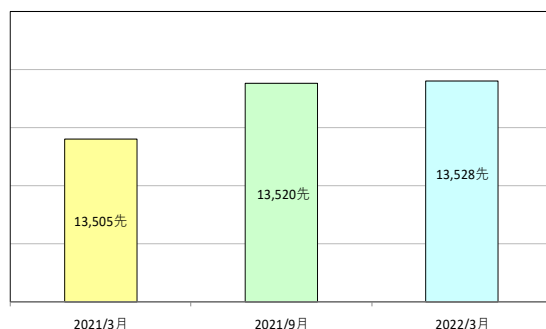


(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み

「ぐんざん経営倶楽部」の活動を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんざん経営倶楽部(入会金・年会費無料)」では、定期的にビジネスに有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や知識の習得の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取り組んでおります。また、「ぐんざん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



ぐんざんBusiness Report
(毎週水曜日 計49回配信)

ビジネス情報の
配信と提供

講演会の開催
(2021年度は中止)

2021年度：コロナ禍のため中止
(第1期～第7期修了生173名)

ぐんざん
経営塾の開講

ぐんざん
経営倶楽部

セミナー/
勉強会の開催

・オンライン型：1回/ 44名
・対面型：11回/ 322名
・オンデマンド型：1回

※2021年度につきましても新型コロナウイルス感染状況を考慮し、各種イベントの開講を延期あるいは中止とさせていただきます。コロナ禍での新たな取組みといたしまして、「対面型」の他、「オンライン形式」や「オンデマンド形式」での勉強会・セミナー開催も開始いたしました。

○セミナー/勉強会の開催

開催日	テーマ	参加人数	開催日	テーマ	参加人数
2021年4月26日(太田)	第103回「部下を育てる管理監督者講座」(対面)	22名	2021年9月13日 ～12月30日	「事業承継セミナー(全3部)」(オンデマンド型)	—
2021年6月～8月 (全3回)	第105回「幹部が知るべき財務管理」(対面)	78名	2021年10月6日	第110回「上司に『昔は』と言わせない講座」(対面)	22名
2021年6月22日	第106回「女性リーダー育成講座」(対面)	39名	2021年11月25日	「中小企業経営カリスマが教える経営のコツ講座」(対面)	53名
2021年7月7日	第107回「営業担当者クレーム対応術講座」(対面)	40名	2021年12月7日	第113回「役割再認識のための『管理者ドッグ』講座(対面)	12名
2021年8月3日	「企業経営者のための事業承継・M & Aセミナー」(オンライン)	44名	2022年1月18日	第109回「基礎から学ぶ簿記・経理入門講座」(対面)	37名

<以下、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ延期となった勉強会>

日程	テーマ	定員	日程	テーマ	定員
2022年1月21日(高崎)	第103回「部下を育てる管理監督者講座」(再開催)	55名	2022年2月16日	「教科書では教えない経営の話」	55名

寄付を通じた地域貢献活動

- 2018年11月より取扱いを開始した「ぐんぎんSDGs私募債(寄付先支援型)」を通じ、寄付・寄贈を通じてSDGs達成へ貢献したいニーズのある企業向けに、私募債発行手数料の一部をSDGsの取組みを行っている団体等へ寄付する取組みを行ってまいりました。
 - 当行は、2019年2月26日に「群馬銀行グループSDGs宣言」を制定いたしました。従来から取組んできた地域貢献活動や地域経済活性化への貢献に加え、本商品を通じ、地域全体でのSDGs達成に向けた取組みをリードしていきたいと考えております。
- 〈寄付金額〉 2021年4月～2022年3月 125件 15,799,001円 (累計: 359件 47,208,177円)



ぐんぎんSDGs私募債
寄付贈呈式(2021.11.11)



ぐんぎんSDGs私募債
寄付贈呈式(2022.1.24)

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称: 群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用(信託報酬)の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第7回目の寄付(769,975円)を行いました。(第1回～第7回の寄付金累計額8,454,876円)
 - 尾瀬の自然環境保護を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称: 尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用(信託報酬)の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第15回目の寄付(821,364円)を行いました。(第1回～第15回の寄付金累計額16,494,664円)
- ※寄付金は群馬銀行グループ(株式会社群馬銀行、ぐんぎん証券株式会社)の合算となります。

(4) 人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、繰り返し視聴可能な動画コンテンツを拡充しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣いたしました。

		企 業 の ラ イ フ ス テ ー ジ			
		創 業 期	成 長 期	成 熟 期	衰退期・事業再生
業務別研修	人材開発室・金融大学校	財務分析・企業分析			
		ソリューション営業・国際業務		経営改善支援	
				事業承継支援	
動画コンテンツ		財務分析・企業分析			
		業界動向		事業承継支援	
		ソリューション営業・国際業務			
その他		FP技能士・中小企業診断士等資格取得			
		金融業務2級 事業承継・M&Aコース 資格取得			
		高度な専門知識習得のため随時外部機関への派遣			

資格保有者の資格別内訳

資格名	2022/3月末時点 資格保有者数
中小企業診断士	39人
証券アナリスト	52人
1級ファイナンシャル・プランニング技能士	108人
宅地建物取引士	282人
T O E I C（730点以上）	56人
I T パスポート（上位資格含む）	109人
M & A シニアエキスパート	66人

4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

資産形成・資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまの資産形成に資する情報の提供や金融リテラシーの向上、アフターフォロー等を目的とする無料の各種セミナーを開催いたしました。

全てのセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新しい生活様式に則った、オンライン形式で開催しております。

○投資信託運用報告会

投資信託の個別商品に関するオンライン運用報告会を67回（同一内容の複数回開催を含む）、積立投信ニーズ喚起セミナーを1回実施いたしました。

運用会社から講師を招き、これまでの運用状況や今後の見通しについて解説を行い、商品を保有されるお客さまへのアフターフォローと、運用を検討されているお客さまへの情報提供を行いました。

同一セミナーの複数回配信や、複数の時間を設定することで、多くのお客さまにご参加いただきました。

○相続関連オンラインセミナー

人生100年時代を見据えた相続セミナーを3回実施いたしました。保険会社と連携し、生前贈与を含め相続に関心のあるお客さまへ相続税調査の概要や実際の調査の流れ、有効な生前贈与について情報提供を行いました。

群馬銀行 オンラインセミナーのご案内 参加無料

デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド
愛称:ゼロ・コンタクト
運用状況と今後の見通し

※1,000名(先着順)
定員

講師 日興アセットマネジメント株式会社
資産運用サポート推進部
戦略担当 細置 善人氏

(2021.8.3~2021.8.5)

「新春特別企画」
群馬銀行 × ビクテ
資産運用オンラインセミナー

2022年の市場見通し及び
ビクテ・マルチアセット・アロケーション・
ファンド
(愛称:クアトロ)のご紹介

2022.1.19 Wed.
19:00-19:45

※1,000名(先着順)
定員

参加無料 / 事前申込制

(2022.1.19)

参加費 無料

投資のソムリエ
オンラインセミナー

2022年 2.16~3.16
上記期間、お客様のタイミングで自由にご視聴いただけます。

アセットマネジメントOne株式会社
投資信託プロモーショングループ次長 日置 麻衣子

数々の市場の荒波を乗り越えてきた
「投資のソムリエ」の運用手法を徹底解説！

2012年10月に5,000万円からスタートした「投資のソムリエ」の運用資産総額は、6,000億円と
なりました。2021年12月末時点で、アセットマネジメントOneの運用資産総額は、約
100兆円に達しました。大きな下値を捉えながら中長期的に安定したリターンを積み上げるこ
とを続けてきた「投資のソムリエ」。「大きく負けたくない」「資産の成長を止めて」「投資
のソムリエ」の魅力を伝えます。

(2022.2.16~2022.3.16)

オンラインセミナーの一例

5. 新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、影響を受けている取引先企業に対して様々な対応を行ってまいりました。

事業資金の対応について

(2020年2月5日～2022年3月31日累計)

	先 数	金 額
新規実行	11,469先	439,664百万円
条件変更	1,346先	211,995百万円

テイクアウト専用ホームページ「いただきGunma!」の開設

新型コロナウイルス感染症の影響により来店客数の減少に直面しているお取引先飲食店さまの支援はもとより地域の皆さまに地元飲食店の美味しい料理を堪能いただける機会を提供する目的で開設いたしました。

群馬県をイメージした「鶴」をキャラクターにして皆さまに親近感を持っていただけるデザインとしました。お取引先飲食店や地域のお客様が利用しやすいホームページを目指し、今後更に機能を拡充していく予定です。

